



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月1日

上場会社名 株式会社エフ・シー・シー 上場取引所 東  
 コード番号 7296 URL <https://www.fcc-net.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 善敬  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員事業管理統括 (氏名) 長坂 三樹伸 TEL 053-523-2400  
 半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年11月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	127,323	8.9	10,025	55.3	10,252	14.2	7,729	25.3	7,701	28.8	650	△96.6
2024年3月期中間期	116,960	9.2	6,453	52.3	8,980	56.9	6,168	77.3	5,977	77.1	19,411	18.7

	基本的1株当たり中間利益	希薄化後1株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	156.07	—
2024年3月期中間期	120.18	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	238,069	183,795	182,530	76.7	3,712.04
2024年3月期	245,004	186,602	185,322	75.6	3,725.39

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	30.00	—	44.00	74.00
2025年3月期	—	101.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	101.00	202.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2025年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 63円00銭

2025年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 63円00銭

配当予想の修正につきましては、本日（2024年11月1日）公表いたしました「剰余金の配当（上場20周年記念配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	243,000	1.1	16,000	5.9	17,000	△11.3	12,500	0.4	12,400	1.4	253.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。また、当社は2024年11月1日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。2025年3月期の連結業績予想における「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式の影響を考慮しております。なお、当該自己株式の取得については、同日公表いたしました「自己株式の取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) -、除外 ー社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	52,056,530株	2024年3月期	52,644,030株
2025年3月期中間期	2,883,904株	2024年3月期	2,898,297株
2025年3月期中間期	49,345,780株	2024年3月期中間期	49,734,943株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は本決算短信に添付しております。

当社は、2024年11月11日に第2四半期（中間期）決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明会資料については、同日TDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書	6
(3) 要約中間連結包括利益計算書	7
(4) 要約中間連結持分変動計算書	8
(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	12
(引当金及び偶発負債)	13
(重要な後発事象)	13

※参考資料 2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算参考資料(連結)

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における経済状況は、物価上昇、金融資本市場の変動や中国経済の先行き懸念もあり、先行き不透明な状況で推移しました。このような状況の中、当中間連結会計期間の業績は、インドやインドネシアの販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は127,323百万円(前年同期比8.9%増)となりました。営業利益は、増収効果や円安の影響もあり10,025百万円(前年同期比55.3%増)となりました。税引前中間利益は10,252百万円(前年同期比14.2%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は7,701百万円(前年同期比28.8%増)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### (二輪事業)

インドやインドネシアの二輪車用クラッチの販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は59,157百万円(前年同期比13.3%増)、営業利益は、7,031百万円(前年同期比63.4%増)となりました。

#### (四輪事業)

中国や米国の四輪車用クラッチの販売が減少したものの、円安の影響等もあり、売上収益は68,138百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益は4,561百万円(前年同期比32.1%増)となりました。

#### (非モビリティ事業)

売上収益は27百万円(前年同期比262.5%増)、営業損益は1,568百万円の営業損失(前年同期は1,302百万円の営業損失)となりました。

地域別の状況は、次のとおりであります。

#### (日本)

売上収益は12,713百万円(前年同期比4.7%増)、営業損益は1,119百万円の営業損失(前年同期は2,135百万円の営業損失)となりました。

#### (米国)

四輪車用クラッチの販売が減少したものの、円安の影響等もあり、売上収益は52,261百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益は4,008百万円(前年同期比8.9%減)となりました。

#### (アジア)

インドやインドネシアの二輪車用クラッチの販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は56,632百万円(前年同期比13.4%増)となりました。営業利益は、5,635百万円(前年同期比60.3%増)となりました。

#### (その他)

売上収益は5,715百万円(前年同期比10.6%増)、営業利益は1,094百万円(前年同期比107.7%増)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び資本の状況

##### (流動資産)

当中間連結会計期間末の流動資産は159,690百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,143百万円減少しました。これは主にその他の金融資産が2,270百万円増加したものの、現金及び現金同等物が5,406百万円減少したことによるものであります。

##### (非流動資産)

当中間連結会計期間末の非流動資産は78,378百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,792百万円減少しました。これは主に有形固定資産が2,661百万円、その他の金融資産が835百万円減少したことによるものであります。

##### (流動負債)

当中間連結会計期間末の流動負債は43,128百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,054百万円減少しました。これは主に引当金が1,237百万円増加したものの、借入金3,100百万円、その他の流動負債が845百万円減少したことによるものであります。

(非流動負債)

当中間連結会計期末の非流動負債は11,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,074百万円減少しました。これは主に繰延税金負債が1,094百万円減少したことによるものであります。

(資本)

当中間連結会計期末の資本は183,795百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,806百万円減少しました。これは主に利益剰余金が4,498百万円増加したものの、その他の資本の構成要素が7,024百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は76,621百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は13,270百万円となりました。主な増加の要因は、税引前中間利益10,252百万円、減価償却費及び償却費6,147百万円、引当金の増加額1,237百万円、利息及び配当金の受取額1,635百万円によるものであります。主な減少の要因は、棚卸資産の増加額1,275百万円、営業債権及びその他の債権の増加額1,204百万円、法人所得税の支払額3,750百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8,883百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4,621百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は6,847百万円となりました。これは主に短期借入金の純減額3,100百万円、自己株式の取得による支出1,300百万円、配当金の支払額2,185百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、中間連結会計期間実績や直近の受注動向等を踏まえ、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました予想値を次のとおり修正しております。

通期

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 238,000	百万円 16,000	百万円 17,800	百万円 12,500	百万円 12,400	円 銭 251.73
今回修正予想(B)	243,000	16,000	17,000	12,500	12,400	253.08
増減額(B-A)	5,000	0	△800	0	0	
増減率(%)	2.1	0.0	△4.5	0.0	0.0	

なお、主要通貨の想定為替レートは次のとおりであります。

	中間連結会計期間実績	第3四半期以降の想定レート	通期想定レート
1米ドル	円 152.63	円 140.00	円 146.32
1インドネシアルピア	0.0096	0.0090	0.0093
1インドルピー	1.83	1.68	1.75

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	82,028	76,621
営業債権及びその他の債権	40,198	39,554
その他の金融資産	4,181	6,452
棚卸資産	32,809	32,464
その他の流動資産	3,615	4,597
流動資産合計	162,833	159,690
非流動資産		
有形固定資産	57,234	54,573
のれん及び無形資産	2,946	2,677
持分法で会計処理されている投資	127	119
その他の金融資産	18,554	17,718
繰延税金資産	2,768	2,771
その他の非流動資産	540	519
非流動資産合計	82,171	78,378
資産合計	245,004	238,069

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	20,184	20,039
借入金	6,100	3,000
その他の金融負債	458	423
未払法人所得税	1,981	1,813
引当金	8,380	9,617
その他の流動負債	9,079	8,234
流動負債合計	46,183	43,128
非流動負債		
その他の金融負債	1,100	993
退職給付に係る負債	1,135	1,280
引当金	14	14
繰延税金負債	9,442	8,347
その他の非流動負債	525	508
非流動負債合計	12,218	11,144
負債合計	58,402	54,273
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	149,324	153,822
自己株式	△4,694	△4,959
その他の資本の構成要素	36,515	29,491
親会社の所有者に帰属する持分合計	185,322	182,530
非支配持分	1,280	1,265
資本合計	186,602	183,795
負債及び資本合計	245,004	238,069

(2) 要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	116,960	127,323
売上原価	△97,938	△103,572
売上総利益	19,022	23,751
販売費及び一般管理費	△12,726	△14,035
その他の収益	350	448
その他の費用	△192	△138
営業利益	6,453	10,025
金融収益	2,539	1,749
金融費用	△10	△1,519
持分法による投資損益	△2	△2
税引前中間利益	8,980	10,252
法人所得税費用	△2,811	△2,523
中間利益	6,168	7,729
中間利益の帰属		
親会社の所有者	5,977	7,701
非支配持分	191	27
中間利益	6,168	7,729
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	120.18	156.07
希薄化後1株当たり中間利益(円)	—	—

(3) 要約中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	6,168	7,729
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	25	△12
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の変動	2,368	△1,646
計	2,393	△1,658
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	10,857	△5,428
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分	△8	8
計	10,848	△5,420
その他の包括利益合計	13,242	△7,078
中間包括利益	19,411	650
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	19,069	664
非支配持分	342	△14
中間包括利益	19,411	650

(4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の 構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体 の換算差額
	百万円		百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	4,175	—	139,639	△4,723	16,180
中間利益	—	—	5,977	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	10,721
中間包括利益合計	—	—	5,977	—	10,721
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
自己株式の処分	—	3	—	29	—
自己株式の消却	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△1,491	—	—
持分変動に伴う増減額	—	△3	△160	—	—
利益剰余金から資本剰余金への 振替	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	—	—	25	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△1,627	29	—
2023年9月30日時点の残高	4,175	—	143,989	△4,694	26,902

親会社の所有者に帰属する持分

その他の資本の構成要素

	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分 度	資本合計
	その他の包括利 益を通じて公正 価値で測定する 金融資産の公正 価値の変動	確定給付制 度の再測定	合計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	4,782	—	20,963	160,055	2,069	162,124
中間利益	—	—	—	5,977	191	6,168
その他の包括利益	2,345	25	13,092	13,092	150	13,242
中間包括利益合計	2,345	25	13,092	19,069	342	19,411
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	32	—	32
自己株式の消却	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△1,491	△0	△1,492
持分変動に伴う増減額	—	—	—	△163	△1,130	△1,293
利益剰余金から資本剰余金への 振替	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	—	△25	△25	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△25	△25	△1,622	△1,131	△2,753
2023年9月30日時点の残高	7,128	—	34,030	177,501	1,280	178,781

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の 構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体 の換算差額
	百万円		百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	4,175	—	149,324	△4,694	28,280
中間利益	—	—	7,701	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△5,392
中間包括利益合計	—	—	7,701	—	△5,392
自己株式の取得	—	—	—	△1,300	—
自己株式の処分	—	7	—	24	—
自己株式の消却	—	△1,010	—	1,010	—
配当金	—	—	△2,188	—	—
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金への 振替	—	1,002	△1,002	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	—	—	△12	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△3,203	△264	—
2024年9月30日時点の残高	4,175	—	153,822	△4,959	22,887

親会社の所有者に帰属する持分

その他の資本の構成要素

	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利 益を通じて公正 価値で測定する 金融資産の公正 価値の変動	確定給付制 度の再測定	合計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	8,235	—	36,515	185,322	1,280	186,602
中間利益	—	—	—	7,701	27	7,729
その他の包括利益	△1,631	△12	△7,036	△7,036	△42	△7,078
中間包括利益合計	△1,631	△12	△7,036	664	△14	650
自己株式の取得	—	—	—	△1,300	—	△1,300
自己株式の処分	—	—	—	32	—	32
自己株式の消却	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△2,188	△0	△2,189
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金への 振替	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	—	12	12	—	—	—
所有者との取引額合計	—	12	12	△3,456	△0	△3,456
2024年9月30日時点の残高	6,604	—	29,491	182,530	1,265	183,795

## (5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	8,980	10,252
減価償却費及び償却費	6,636	6,147
金融収益及び金融費用	△2,084	59
持分法による投資損益(△は益)	2	2
固定資産除売却損益(△は益)	6	△70
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,071	△1,275
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	1,782	△1,204
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△176	1,097
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	△2	153
引当金の増減額(△は減少)	2,454	1,237
その他	△160	△1,005
小計	19,512	15,394
利息及び配当金の受取額	691	1,635
利息の支払額	△6	△11
法人所得税の支払額	△3,643	△3,750
法人所得税の還付及び還付加算金の受取額	16	3
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,571	13,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△919	△4,813
定期預金の払戻による収入	1,503	826
有形固定資産の取得による支出	△4,394	△4,621
有形固定資産の売却による収入	66	142
無形資産の取得による支出	△299	△202
貸付けによる支出	△31	△39
貸付金の回収による収入	100	39
投資の取得による支出	△148	△203
投資の売却及び償還による収入	36	—
その他	△1	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,088	△8,883
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△3,100
リース負債の返済による支出	△251	△261
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△1,292	—
自己株式の取得による支出	△0	△1,300
配当金の支払額	△1,491	△2,185
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,035	△6,847
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,446	△2,460
現金及び現金同等物の期首残高	53,738	82,028
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,380	△2,946
現金及び現金同等物の中間期末残高	67,566	76,621

(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、二輪事業及び四輪事業については、それぞれ二輪事業統括及び四輪事業統括が、非モビリティ事業については、事業戦略統括が国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業を展開しております。したがって、当社グループは、「二輪事業」、「四輪事業」、「非モビリティ事業」の3つを報告セグメントとしております。

「二輪事業」は、オートバイ、スクーター及びATVのクラッチ等の生産、EV/CASE領域での新事業の開発等を行っております。「四輪事業」は、マニュアル車及びオートマチック車のクラッチ等の生産、EV/CASE領域での新事業の開発等を行っております。「非モビリティ事業」は主に環境・エネルギー分野での新事業の開発等を行っております。

## (2) 報告セグメントの収益及び業績

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

	報告セグメント				連結 百万円
	二輪事業	四輪事業	非モビリティ事業	合計	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上収益					
外部収益	52,210	64,742	7	116,960	116,960
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	52,210	64,742	7	116,960	116,960
減価償却費及び償却費	△2,697	△3,871	△66	△6,636	△6,636
その他の損益	△45,209	△57,417	△1,242	△103,870	△103,870
営業利益又は 営業損失(△)	4,302	3,452	△1,302	6,453	6,453
金融収益					2,539
金融費用					△10
持分法による投資損益					△2
税引前中間利益					8,980

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

	報告セグメント				連結 百万円
	二輪事業	四輪事業	非モビリティ事業	合計	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上収益					
外部収益	59,157	68,138	27	127,323	127,323
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	59,157	68,138	27	127,323	127,323
減価償却費及び償却費	△2,592	△3,486	△68	△6,147	△6,147
その他の損益	△49,533	△60,089	△1,527	△111,150	△111,150
営業利益又は 営業損失(△)	7,031	4,561	△1,568	10,025	10,025
金融収益					1,749
金融費用					△1,519
持分法による投資損益					△2
税引前中間利益					10,252

(引当金及び偶発負債)

主な引当金の増減内容は以下のとおりであります。

	製品保証引当金
	百万円
2024年4月1日	8,380
期中増加額	1,347
期中減少額(目的使用)	△109
期中減少額(戻入れ)	—
2024年9月30日	<u>9,617</u>
流動	<u>9,617</u>

(注) 製品保証引当金は、当社が米国において特定顧客に納入した一部製品に関連した不具合について、現時点において収集可能な情報、及びその情報が合理的な事実に基づくものであると判断された改修費用を計上しており、「発生件数」の見積りに「1台当たりの改修単価」の見積りを乗じて算出しております。「発生件数」については、顧客から得られる発生台数に関する実績データにより、現時点において改修が確定している件数に加えて、市場措置の対象が存在すると予想される期間までに発生すると合理的に見込まれる将来の不具合発生台数予測を加味することにより見積っております。「1台当たりの改修単価」については、直近における類似の不具合に対する修理費の実績や顧客との負担金額の按分見込み割合等を用いて算出しております。当該引当金の計算要素のうち、不具合発生台数の予測や顧客との負担金額の按分見込み割合等については、相対的に不確実性が高いため、予測不能な前提条件の変化等により、実際の発生費用は見積りと異なる可能性があり、引当金の追加計上又は戻入が必要となる可能性があります。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2024年11月1日開催の取締役会において、会社法第459条第1項および当社定款の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上および機動的な資本政策を遂行するため。

(2) 取得に係る事項の内容

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得し得る株式の総数	1,250,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.5%)
株式の取得価額の総額	2,500,000,000円(上限)
取得期間	2024年11月11日から2025年3月19日まで
取得方法	東京証券取引所における市場買付

2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算参考資料(連結)

2024年11月1日  
株式会社エフ・シー・シー  
(単位:百万円)

	前中間期実績 2024年3月期 (23.4~23.9)	当中間期実績 2025年3月期 (24.4~24.9)	前期実績 2024年3月期 (23.4~24.3)	通期予想 【2024年11月1日公表】 2025年3月期 (24.4~25.3)	前回通期予想 【2024年5月10日公表】 2025年3月期 (24.4~25.3)
売上収益	116,960	127,323	240,283	243,000	238,000
営業利益 (利益率)	6,453 5.5%	10,025 7.9%	15,102 6.3%	16,000 6.6%	16,000 6.7%
税引前中間(当期)利益 (利益率)	8,980 7.7%	10,252 8.1%	19,169 8.0%	17,000 7.0%	17,800 7.5%
親会社の所有者に帰属する 中間(当期)利益 (利益率)	5,977 5.1%	7,701 6.0%	12,231 5.1%	12,400 5.1%	12,400 5.2%
為替レート(期中平均)					
米ドル [USD]	141.00円	152.63円	144.63円	146.32円	140.00円
メキシコペソ [MXN]	8.13円	8.47円	8.36円	8.25円	8.03円
タイバーツ [THB]	4.05円	4.27円	4.11円	4.10円	3.93円
インドネシアルピア [IDR]	0.0094円	0.0096円	0.0094円	0.0093円	0.0090円
インドルピー [INR]	1.71円	1.83円	1.75円	1.75円	1.68円
人民元 [CNY]	19.75円	21.16円	20.15円	20.23円	19.30円
ブラジルリアル [BRL]	28.69円	28.41円	29.32円	28.56円	28.70円
ニュー台湾ドル [NTD]	4.52円	4.73円	4.60円	4.54円	4.36円
フィリピンペソ [PHP]	2.53円	2.66円	2.59円	2.58円	2.51円
ベトナムドン [VND]	0.00594円	0.00607円	0.00600円	0.00592円	0.00576円
設備投資	4,072	4,673	8,273	18,450	15,210
減価償却費	6,338	5,891	12,359	11,660	11,640
研究開発費	3,860	4,363	8,013	9,500	9,400

営業利益増減要因 (前期対比)	当中間期実績 2025年3月期 (24.4~24.9)	通期予想 【2024年11月1日公表】 2025年3月期 (24.4~25.3)	前回通期予想 【2024年5月10日公表】 2025年3月期 (24.4~25.3)
売上変動・製品構成の変化	+2,717	+690	+740
減価償却費負担増減	+731	+720	+380
研究開発費増減	△503	△1,490	△1,390
その他販管費増減※	△479	+520	+1,680
為替影響	+955	+30	△1,240
その他	+151	+428	+728
合計	+3,572	+897	+897

※品質関連費用等

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上